



銀のたまご

VOL. 26

令和7年2月1日号



特集 シルバー除草班

除草作業はシルバーにお任せください!!

八生公民館の草刈・草取をする除草班

＼ 高齢者が働くことに生きがいを感じ、地域社会に貢献する /
公益社団法人 成田市シルバー人材センター

特集

シルバー除草班

除草作業はシルバーにお任せください!!



山田会員

「さすがシルバー」その声が信頼の証。丁寧な作業でお客様に満足を届け、地域をさらに美しく。
 やりがいと楽しさが広がるシルバー人材センター除草班の仕事について、除草班リーダーの山田行雄会員に語ってもらいました。

多くのお客様に喜ばれる理由

成田市シルバー人材センターの業務の中で最も長く活動を行い、喜ばれ続けてきたのが除草作業でした。雑草ぼうぼうの庭や玄関回りがきれいに草刈・草取されたら、誰もがスッキリ爽快な気分になることでしょう。

現在の除草班は、大きくA班(19名)とB班(19名)に分かれ、それぞれに男性の草刈班と、女性の草取班があります。各班のリーダーがお客様のご依頼を予定に組み込み、班員のシフトや作業の手順を考え、よりクオリティー高くかつ効率的に作業できるよう手配します。

研修面も考慮して、経験の浅い班員への説明や教習を並行しながら、常に技能向上を踏まえ連携して作業を行います。リーダーの経験に基づ

き、班員全員が安全にテキパキと動けるよう段取りをしながら、当日の状況に応じて臨機応変に対応します。このように豊富な経験・綿密な段取り・班員の連携・全員の安全への意識が「いい仕事」に繋がっていると自負しています。

また、時にはお客様との世間話も重要です。黙々と作業し、ぶつかりばうに帰るのでは、次も仕事を依頼しようとは思わないでしょう。コミュニケーション力もまた重要な能力です。そこから新しいお客様を紹介していただいたことも多々あります。リピートされるお客様とは、信頼関係も生まれ「当日留守にするけど作業してください」と一任されている現場もあります。

使命とやりがい

誰が見ても「きれいになった!」



①草刈をする会員
 ②草刈をした除草を収集する会員
 ③熊手で草を集める会員
 ④運びやすくするためにブルーシートの上に草を集める会員

「さすがシルバー」と言われる仕事ができるよう、常に向上心を持って技能の向上に取り組んでいます。一番大切なのは「各人が問題意識を持って作業すること」だと考えています。

思いのほか時間がかかった現場はもちろん、スムーズに作業終了した現場においても「何か問題はなかったか？」と安全・作業効率の面できちんと振り返りを行います。各人の技能と問題意識が向上すればこそ慌てず、無理せず、安全にゆとりを持っていい仕事が提供し続けられると信じています。

その結果、喜んでもらえた時には我々もとても嬉しくなります。「次はもっときれいにしてやろう」「もっと喜ばせてやろう」というモチベーションになり、使命とやりがいの好循環になっていきます。

喜ばれる仕事ができるのは、とても幸せなことです。

草はいつまでも伸び続ける…

だから仕事は無限にあります。でも人はそうではありません。除草班も世代交代していき、徐々にメンバーは少なくなっています。今は2つの班ですが、かつてはもっと多くの班がありました。

企業の定年延長で、六十歳からシルバー人材センターに入る人が少なくなっていることも原因です。しかし、定年後しばらく心と身体を休ませている間に「問題意識」や「向上心」を持つことを忘れてしまった方も多く見受けられるように思います。

私は若い頃に陸上選手で、身体を動かすことが好きでしたので消防の仕事に就きました。今でも狩猟や社交ダンスなどの趣味を持っています。ですので身体を動かす除草班は合っていると思います。

しかし、除草班全員がそうではありませんが、自分のできる範囲で動き、考え、進歩していけば、お客様に喜ばれる仕事ができるはずで、草刈り経験のない初心者の方でも丁寧な技能指導の結果、今ではテキパキと作業し、現役時代の「問題意識」や「向上心」を発揮されている方もいます。

ガツガツと働いて稼ぐことは若い世代に譲って、できる範囲で技能を磨き「慌てず、無理せず、安全にゆとりを持っていい仕事」をして喜ばれることにやりがいを感じられる、そんな方に仲間になっていただきたいです。

成田市シルバー人材センターに 除草作業を依頼された「利用者の声」



植田 さん

感謝、というより 感激です

庭が広くて手入れが大変で、いろんな業者に見積りをお願いしましたが、「ここもやるなら追加料金、作業日数の延長」の話をされ、納得のいく業者にたどり着きませんでした。

最後に行き着いたのが友人に教えてもらったシルバー人材センターでした。正直あまり期待してなかったのですが、事務所に電話して後日見積りにいらしてくれました。庭を全体的に見てくれて、いろいろアドバイスもいただいた上、作業内容と金額に納得したので即決しました。

作業当日、まず驚いたのが、会員の皆さんの動きがテキパキと素早く、ムダのないところでした。誠に失礼ながら、お歳からは想像できない身のこなしにビックリしました。

その時点で既に「シルバー人材センターに頼んでよかった!」と確信しました。さらに夏の暑い日もかかわらずたった一日できれいに片づけてくれたことにも驚きました。

植え込みの中に笹が生えてきてしまい、途方に暮れていた場所がありました。「ここもやった方がいいね」とプロの眼力でチェックしてもらい、隅々まですっきりしました。

かつては専門の庭師さんが作業していましたが、史上最高にきれいになった気がするほどです。住人でさえ気づかないところにも目を配ってくださり、最善の方法を考えていただきました。

もはや「感謝」を通り越して「感激」でした。

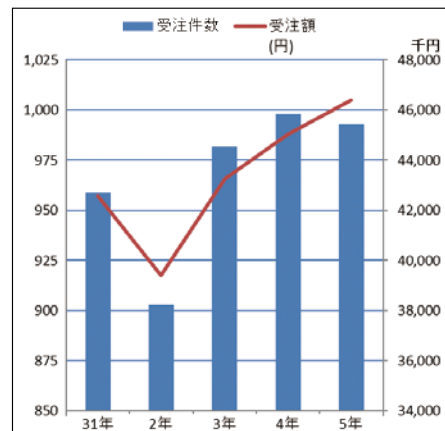
「次は何月頃だね」

はい、お任せします!

その通りで是非お願いします!



除草班の受注件数と受注額

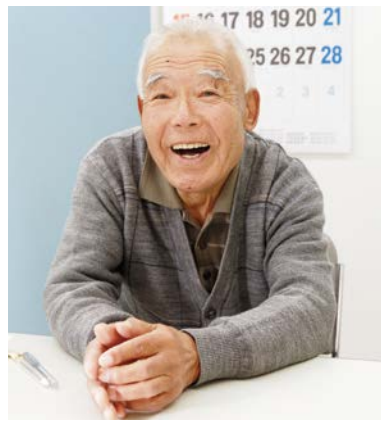


きれいに仕上がった庭

一人暮らしのご近所さんが長期入院中で、家回りの雑草に困ってらしたのでシルバー人材センターを紹介し、作業をしてもらいました。私も昔シルバーの会員でしたので、職員の方とも顔見知り、発注もスムーズでした。

除草班伝統である仕事のキレイさ、丁寧さは健在で、安心して依頼できます。繰り返し依頼していると、勝手もわかっていくくれますし、「ここまでやってくれるの?」と期待以上にきれいにしてくれています。

家主の方はとてもきれいな好きで、健康な時はいつも家回りの草を抜いているような性格ですが、そんな方でもとても満足してくれたようので、紹介した私も鼻が高いです。



高橋 さん(下総)

除草班に草取りを依頼
期待以上にきれいに

お客様に喜ばれるよう私たちも頑張っています



藤崎会員



宮内会員

除草班・草取班

喜んでいただくことが生きがい

「チームの皆さんと楽しく仕事ができ、お客様の役に立てることが生きがい」と話す藤崎会員。「喜ばれる仕事だからね、あまり疲れないのよ」と続けました。

「自分の家だと手抜きしちゃうけどね。誰も褒めてくれないから(笑)。でもほとんどのお客様は『さすがだね、とてもキレイになったわ』って褒めてくれるのよ。だから嬉しくて一生懸命細かい所までやっちゃう」と宮内会員。お二人とも柔らかな笑顔で話してくれました。

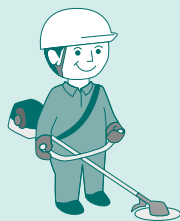
安全面や手順、リーダーの指示など厳密なルールを守りながらも、協力してテキパキ楽しく作業する姿からは、年齢は想像できませんでした。

またお客様と和やかに談笑する光景もあり、継続して依頼されることが多いことも頷けました。茶飲み友だちを呼ぶ感覚で依頼してください。

(取材・撮影：広報部会 菅原・佐藤)



お客様との世間話も大切



成田市シルバー人材センターでは、
個人宅の除草作業も承っています。
お気軽にご相談ください。

ご相談・お見積りは無料です!

お問い合わせは… ☎ 0476-36-6161



会員紹介

「何でも挑戦することが大事」

根本 房子さん(玉造)



根本さんは去年3月に入会し、現在は受付などのお仕事を自分の時間に合わせて就業しています。社会参加をしながら楽しく働いたら嬉しいなと思いい入会したそうです。

これまでの就業について伺うと、「今までも受付のお仕事をしていたので、経験を生かせるお仕事が出来て良かったです。色々な体験も出来ますし、初めて会う人と一緒に楽しく働くことが出来ました」と答えてくれました。

現役時代は、ディーラーや不動産業などのさまざまな受付の経験があり、最近では、お寺でご奉仕をしていたとのこと。そのことについて話されるときの表情はとてもいきいきしていて、不動産業でのお仕事はや

りがいのある仕事だったようです。趣味を尋ねると、以前は20年以上も社交ダンスをやっていた、ホテルで発表会をしたり、華やかな異次元の世界を味わえるのがとても楽しかったそうです。

現在はらくらくピアノ、ボランテニア活動や女性部会主催のハンドベルなど多才で興味深い話もたくさん伺うことができました。特に最近始めたばかりのらくらくピアノの話では、「初めて触ったピアノでも番号をひろって出来るから楽しいです」と嬉しそうに語ってくれました。

とにかくいくつになっても何でも挑戦していて、充実した日々を笑顔で過ごされているのが印象的でした。



女性部会で練習しているハンドベル



普及・啓発活動 — PR活動実施中

成田市健康・福祉まつり

10月19日、20日の両日、保健福祉館(赤坂)を会場に、19回目となる成田市健康・福祉まつりが開催されました。飯田理事長をはじめとする理事や事務局職員、広報部会員が来場者に対し、会員募集やPRはもちろんのこと、仕事の内容について分かりやすく丁寧に説明。また、多くの会員が支援ボランティアとして参加し、来場者カウンターやロードトレイン、うなりくんふわふわスライダールの受付を担当しました。



ロードトレインに乗る子どもたちに手を振る会員

空港周辺道路美化活動



歩道のゴミを拾う参加者

12月20日、ボランティア活動の一環として、なりた環境ネットワーク主催の空港周辺道路美化活動に、理事や事務局職員が参加しました。これは年2回、「ホテルマイステイズプレミア成田」付近から「成田東部ホテルエアポート」付近に至る3kmの道のりの清掃活動で、歩道にはたばこの吸い殻やビニールや空き缶などが散乱していました。天候にも恵まれ、道路がきれいになったところで今回のボランティア活動も無事に終了となりました。

わたしの趣味 —成田ベンチャーズ—

菅沢 好弘 会員 (橋賀台)
河村 正明 会員 (橋賀台)

「成田ベンチャーズ」とは、ベンチャーズの曲を演奏する成田在住の「おじさんバンド」です。きっかけは、河村会員がふるさと祭りに行った際、同級生が演奏していたベンチャーズの音楽をきいて興味を持ち、ドラムを20年前から始めました。菅沢会員は



ドラムとギター

高校時代からフォークギターをやっていて、知り合いから声を掛けてもらったことがきっかけでサイドギターを35年前から始めました。コロナ禍の前は、ライブハウスやホテル等で演奏をしたり、成田ニュータウンで行われた夏祭りに出演した時には、新聞に載ったこともありました。現在は主に弦まつりや公津フェスタに出演しています。準備は大変ですが「プロと同じくらい上手でした」と声を掛けていただくこともあり、本当に嬉しく思います。練習の時間よりも飲んでいる時間の方が長いのも楽しさのひとつです。



事業実施状況報告(4月～9月)

		令和5年度	令和6年度
会員数	男	403人	399人
	女	120人	121人
	合計	523人	520人
就業実人員		397人	385人
就 業 率		75.9%	74.0%
受託件数	公共機関	228件	236件
	民間企業	470件	484件
	一般家庭	743件	749件
	合計	1,441件	1,469件
契約金額		102,532千円	106,773千円

会員数は微減、契約金額は微増

令和5年度と比較すると契約金額は微増したものの、会員数の全体では微減となりました。女性会員は1名増えましたが、会員の平均年齢も75.0才で年々上がっていて高齢化も進んでおり、退会理由としては病気や加齢が37%でした。

植木剪定作業については、従事する会員が減少したため深刻な人手不足となり、年度内の作業予約は7月で締め切りとなりました。なお、令和7年4月からの予約は1月20日より受付を開始しています。

会員募集

まずは入会説明会に参加を！

シルバー人材センターでは、常時会員を募集しています。長年の現役生活から引退したけれど、健康維持や生きがいづくりのために働きたいという希望を持ち、それにふさわしい意欲と体力をお持ちの方は、ぜひ入会をご検討ください。入会資格は次のとおりです。

- 原則として60歳以上の人
- 成田市内に居住されている人
- 理念に賛同され、お互いに協力し、助け合い、いたわりあって就業できる人

入会説明会は、毎月最終水曜日の午前10時からセンター(久住中央)で開催しています。ただし、祝日や年末は日程が変わる場合がありますので、8ページ記載の連絡先へお問い合わせください。また、センター以外の場所で、年に2～3回の特別入会希望者説明会を開催していますのでセンターホームページや「広報なりた」などでご確認ください。

銀のたまご2月号は左記の施設にあります。

- 市役所 行政資料室
- 市内各公民館
- 大栄・下総支所
- 赤坂ふれあいセンター
- 三里塚コミュニティセンター
- 生涯大学校
- もりんぴあことうづ
- 美郷台地区会館
- スカイツーン成田市文化芸術センター、ハローワーク成田
- 成田商工会議所
- 保健福祉館

その仕事、成田市シルバー人材センターにおまかせください 様々な**”困った”**をきっと**”解決”**します。

家庭の仕事

リビングサービス

網戸・襖・障子の張替え、電球の交換、家具の移動、お墓の清掃などを行います。



植木の手入れ

庭木の剪定、生け垣の刈り込みなどを行います。*令和6年度分の受付は終了しました。令和7年度の受付は令和7年1月20日から受付します。



家事援助サービス

家庭内の掃除、洗濯、買い物などを行います。



除草

庭の草取りや機械を使った草刈を行います。



植木の水やりサービス

旅行など長期で外出される間、お客さまに代わって鉢植や庭の水やりを行います。



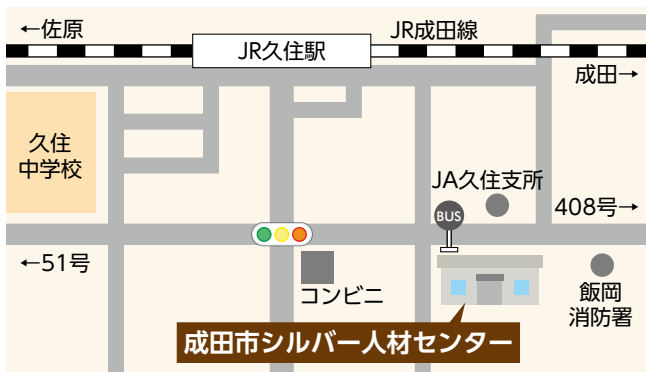
簡単な大工仕事や塗装

波板の張替え、手すりの取付け、塗装など小規模な修繕を行います。



空家の見回り

定期的に空家を見回り状況の報告をします。



編集・発行 公益社団法人 成田市シルバー人材センター 広報部会
〒286-0819 成田市久住中央1丁目12番地3
TEL 0476-36-6161 FAX 0476-36-6711
<http://webc.sjc.ne.jp/narita/index>
E-mail: narita@sjc.ne.jp

〈受付時間〉
月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
(土日・祝日、年末年始除く)



事業所の仕事

事務処理

一般・経理事務、データ入力・文書・伝票作成、名簿・書類作成、筆耕・宛名書きなどを行います。

施設管理

建物内外の見回り(開錠・施錠など)、駐車場・駐輪場管理、お客様への対応などを行います。

清掃

ビル・マンション等の共用部分や、緑地帯・駐車場・公園など屋内外での日常的な清掃などを行います。

商品管理

商品の入出荷、品出し、検品、陳列、保管などを行います。

配布、配達

パンフレットやチラシの配布、イベント補助などを行います。

その他

通学路防犯、観光案内、空港内業務などを行います。

編集後記



昨年のノーベル平和賞を「日本原水爆被害者団体協議会(被団協)」が受賞しました。平和賞受賞は、非核三原則を提唱した1974年の佐藤栄作元首相以来でした。「核兵器が使われてはならない理由を身をもって立証してきた」を授賞理由とし、講演で田中熙巳(92)さんは「10年先には直接の体験者として証言できるのは数人になるかもしれない」と核廃絶に向けた運動を若い世代が引き継いでくれるよう期待した。日本の戦後生まれの人の割合は23年10月で87.9%と約9割近くが「戦争を知らない世代」になりました。私の両親も戦中・戦後の苦勞を乗り越え、子供たちの為に生きた人生を送ったように思われます。私たちも日本をより暮らしやすくして平和な、世界に誇れる国になるように引き継いでいきましょう。

(ジョン・レノンは「イマジン」で「一人じゃない、みんな一緒に…」)。

広報部会：A